

特別活動〔学級活動〕 「教室美化のためのルールについて考えよう」

1 目 標

提案理由や話合いのめあてを意識しながら、教室美化のためのルールについて決め、学級全員で実践しようとする。

2 「法」に関する教育において育てたい児童・生徒像との関連

<「法」に対する興味・関心>

- ・みんなが気持ちよく過ごせるようにするために、教室美化のためのルールをつくることについて興味・関心をもつ。

<「法」に対する知識・理解>

- ・みんなが気持ちよく過ごせるようにするために、教室美化のためのルールをつくることの意義やその手順・方法などについて理解する。

<「法」に基づき社会の形成に参画する態度>

- ・自分たちで合意してつくった教室美化のためのルールを守るとともに、状況に応じてルールをつくり変えるようにするなど、主体的にルールを利用しながら活動に取り組もうとする。

3 「法」に関する教育とかかわりのある主な指導内容との関連

本活動は、中学校学習指導要領特別活動〔学級活動〕の「(1) 学級や学校の生活づくり」、(第3 指導計画の作成と内容の取扱い) の(1)「(略) 自分たちできまりをつくって守る活動(略)などを充実するよう工夫すること。」との関連を図って設定している。

4 指導計画

(1) 事前の活動（放課後・帰りの会）

生徒の活動	主な指導上の留意点 （★「法」に関する教育と関連があるもの）
<p><放課後・班長会></p> <p>◇班長は、学級担任から次回の学級会の説明を受ける。</p> <p>◇学級委員及び班長が役割分担などを行う。</p> <p>◇教室の美化に関する問題点について質問するアンケートを作成する。</p>	<p>★学級における生活上の諸問題の解決として、教室美化のためのルールづくりを取り上げる。</p> <p>○アンケートの作成については、生徒個人の問題の指摘とならないように配慮する。</p>
<p><帰りの会・学級全員></p> <p>◇班長会から、学級における生活上の諸問題の解決として、教室美化の取組みについて取り上げることの趣旨について説明を行い、アンケートを実施する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p style="text-align: center;"><アンケートの例></p> <p>①今の教室の環境は、過ごしやすいものになっているでしょうか。 ②今の教室の美化についての問題点はどうなことだと考えますか。 ③問題点を解決するには、どのようにしたらよいと考えますか。</p> </div> <p>◇アンケートの内容のまとめを行い、学級会で話し合う議題について決定する。</p>	<p>○取り上げる問題の趣旨やアンケートの内容について、あらかじめ説明するための原稿を書くなど、学級の生徒全員が、次回の学級会の取組みが分かるように準備するよう助言する。</p> <p>○アンケートの設問内容や設問数については、学級の生徒全員が取り組みやすいものになるように助言する。</p>
	<p>★アンケートの内容を整理する際には、教室美化のためのルールの改善などに着目した内容を意識しながらまとめるように助言する。</p>

(2) 本時の活動（学級活動）

①本時のねらい

提案理由や話合いのめあてを大切にしながら、教室美化のためのルールをつくることができる。

②本時の展開

生徒の活動	指導上の留意点 (★「法」に関する教育と関連があるもの)	評価
1 班長会から提案の理由と話合いのめあて、話合いの流れを説明する。	○提案理由や話合いのめあてについて、補足する事項があれば教師が行うようにし、話合いの意図が学級の生徒全員に伝わるようにする。 ★教室美化のための現行のルールについて確認するように助言する。	
2 アンケートの結果を発表する。 【司会（生徒）】 ・アンケート結果から、教室清掃の取り組み方に問題があるという指摘が多くかったです。 ・教室がきれいで、落ち着いて学習できる環境にするためにはどうしたらよいか考えましょう。		【関心・意欲・態度】 □教室美化について課題意識をもち、解決しようとしている。 (発言)
3 班ごとに問題解決のためのルールの改善について話し合う。 【生徒の記入例】 ・先生が清掃点検をする。 ・清掃点検票を作成する。 ・清掃への取組みが不十分な人については、班長が注意をする。など	＜付箋紙を活用した発想法の進め方＞ ・班の生徒一人一人が改善の取組について考えたことを付箋紙に書き出す。 ・共通点のある内容の付箋紙をまとめて紙に貼り、見出しを付けて整理する。 ・さらに考えたことがあれば付箋紙に書き、見出しに合わせて貼る。 ・整理した改善の取組を基に班の結論をまとめます。	【思考・判断・実践】 □学級全体の取組の視点から教室美化のためのルールを考え、判断している。 (カード)
4 班ごとに話合いのまとめを行い、学級全体に発表する。	★個人の結び付きで社会が成立し、生活が営まれていること、そのため社会生活を円滑にするために互いの合意に基づいてルールがつくれられていることなどについて理解できるようにする。	【知識・理解】 □ルールのつくり方について理解している。 (発言)
5 学級の意見をまとめる。		
6 担任のまとめの話を聞く。		

(3) 事後の活動（学級活動）

生徒の活動	主な指導上の留意点 (★「法」に関する教育と関連があるもの)
◇1か月間取り組んだ「班長が清掃状況をチェックして、次の日の帰りの会で報告する。（例）」というルールについて、問題点を発表する。 ・チェックする基準が人によって異なる場合がある。 ・チェックされるから清掃をするという意識は、中学生としては主体的な取組みではない。	○問題点を指摘するときは、問題点と考えた理由についても発表するように指示する。
◇問題点を改善するために、ルールの見直しを行う。 ・班長が清掃チェックをすると清掃が十分に行えないでの、清掃のない班が順番に点検をするのはどうか。 ・ある期間行い、問題がなかったら清掃状況をチェックする取組みは廃止してはどうか。 ◇担任のまとめの話を聞く。	★生徒全員の合意形成のもとに、ルールは改善できることについて理解できるようにする。 ○ルールの見直しの内容については、生徒の自主的、実践的な取組みになるように助言する。 ★ルールの意義や役割について確認する。